

令和6年度 東郷町立音貝小学校 第1回学校運営協議会 議事録

1 開催日時

令和6年5月23日(木) 10時00分から11時23分

2 場所

東郷町立音貝小学校 校長室

3 出席者(敬称略)

近藤明生、武藤鈞、榎山克巳、天野恵利子、箕浦克巳、田中義行、田中絵美、柴田勝歳、上田宣昭、浅井丈史、井上広大、柳川聖子(校長)、横井達也(教頭)

4 議事

(1) 会長の選出について

→委員の互選により、近藤委員を会長に選出

(2) 副会長の選出

→近藤会長の指名により、天野委員を副会長に選出

(3) 令和6年度の学校運営方針承認について

【説明】

- (校長) ・経営方針は、「笑顔と感謝の言葉があふれる学校」
・重点努力目標は、昨年と同じ「じぶんよし ひとよし みんなよし」
ア 自他を大切にする、思いやりや感謝の気持ちをもった児童の育成
イ 自ら課題を見つけ、学ぶ喜びを感じられる授業の展開
ウ 児童の理解ときめ細やかな生徒指導の推進
エ 安全で安心な学校づくり
オ 教職員の働き方改革にかかる業務改善の推進
・次年度50周年を迎えるので、準備をしていく。

【承認の採決】

出席委員全員の賛成で可決された。

(4) 音貝小学校ボランティア活動の実際について

【説明】

(教頭) ア PTAとの活動

毎日保護者が見守り活動を実施していただいている。

イ 有機農家との連携

ローゼルや夏野菜を作っている。

ウ 読み聞かせ

毎週水曜日に保護者やボランティアが実施している。

(委員) ・スクールガードをやっているが、学校西側の音貝西の交差点で危険な運転が見られ、その旨老人クラブとも情報共有している。

・西白土のスクールガードは老人クラブが役割を担っていたが、高齢化のため、昨年度で活動は停止している。できれば白土区、西白土区でその役割を引き継いでもらえないかと以前お話しした。今年の5月に西白土の評議員の会議があり、その際に「地区でボランティア活動として募集をかけよう」という話になった。7月号広報

に合わせて募集をかけるよう準備を進めている。老人クラブではなく、自治会で取り組むことになったことを報告する。

(委員)・スクールガードをボランティアとして募集することで、区としても安全パトロールを兼ねてできたらいいと考えている。案内は用意するので、学校から保護者あてに通知することはできないか。

(校長)・学校の方としても検討する。

(委員)・下校時の見守りは難しいが、白土区は1・2年生の対応を重点的にやっていきたい。

(委員)・西白土はボランティアとして活動することについて自由に活動してもらうことを考えている。場所も指定しない。時間も指定しない活動を考えている。学校にチラシを依頼するとなると、西白土に限らないものとなるため、まずは西白土でやってみてうまくいったら学校に展開してもらうことにしてはどうか。

(会長)・西白土から提案あった内容はまず地区で進めていただく。白土もし一緒にチラシを入れることができればいいというところで話を進めていくということでもいいですか。

(委員)・応募があった時は、委嘱状やジャケットを役場で用意してもらえるか。

(事務局)・活動していただくものには用意する。委嘱状については、出されることで義務に感じる方もいることから、検討しながら発出します。

(会長)・地区に応じて色んな活動の形があることから、それぞれ尊重しながら、続けることができたらいい。これまで老人クラブにお願いしていたスクールガードの役割を少しずつ区民で担い合って子供たちの安全を守っていきたいと考えているので、今後とも協力をお願いする。

(5) その他

(校長)・草刈り機が壊れてしまったので、地域で草刈り機が空いていたらお貸しいただけないか。

(白土・西白土)・使ってもらって構わない。

(会長)・来年度50周年という話があった。子供たちの気持ちを盛り上げる企画等何かあれば考えておいてほしい。

(終了時刻 11:23分)